



R びわ湖

RITSUMEIKAN

第5号

発行日：2011年6月1日 編集発行：立命館守山早苗会 事務局：滋賀県守山市三宅町250番地

TEL.077-582-8000
FAX.077-582-8038

R 2010年度 立命館守山高等学校 卒業証書授与式



立命館守山高等学校



守山女子高校のあゆみ

CONTENTS

ごあいさつ.....	2	同窓会活動レポート.....	6
早苗会入会式、卒業証書授与式.....	3	2010年度事業報告.....	7
総会・60周年記念事業.....	4	編集後記.....	8

立命館守山早苗会60周年迎える

立命館守山早苗会 会長 前田 啓好



1931年4月、マルサ呉服店店主の南井龍太郎氏が、南井裁縫教室を開いたときより、今日への歴史が始まりました。そこから、守山高等裁縫学校(1946)、守山町立高等裁縫女学校(1951)、守山町立守山女子高等学校(1959)、守山市立守山女子高等学校(1970)を経て、2006年3月に守山市より学校法人立命館へ移管され、4月より立命館守山高等学校として生まれ変わりました。また、2007年4月には、立命館守山中学校が併設されると同時に、守山市三宅町の現キャンパスに移転いたしました。

こうしたなか、同窓会である立命館守山早苗会は、前身である守山町立高等裁縫女学校での早苗会発足より数えて60周年を迎えることとなりました、これを記念して、2010年11月14日に

「立命館守山早苗会発足60周年記念事業」を開催させて戴きました。開催に際して、守山市教育委員会上路教育長様をはじめ、多くのご来賓に臨席賜り、恩師と同窓生ら総勢216名が立命館守山キャンパスに集いました。

第1部では、本校メディアホールにて3年毎に開催する総会を行なったのち「上方芸能」発行人で元立命館大学教授の木津川計先生をお招きし「落語にこめた庶民の思い」と題した記念講演を行ないました。第2部では、バスで天津港へ移動し、琵琶湖汽船の大型豪華客船「ピアンカ」を貸切ったランチクルーズで盛大な交流会を行ないました。行き届かない事ばかりではありましたが、参加いただいた同窓生からは「今日は、とっても楽しかったです。次回も必ず来ますから交流会を開いて下さいね」とのお声を頂くことができました。

思い出話や近況報告など、恩師とともに卒業年度、卒業学校の枠組みを超えて、交流を深める機会をもてましたこと、そして、記念事業にご協力下さった皆様へ感謝とお礼を申し上げます。これからも交流会をはじめ、広報誌やホームページの充実などを図り、早苗会会員様の交流や連携を密にするとともに、母校の発展のために活動して参ります。今後も引き続き、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2010年度を振り返って

立命館守山中学校・高等学校 校長 小島 敏夫



昨秋、200名を超える会員の皆様に参加されて、立命館守山早苗会発足60周年記念の総会及び記念行事と懇親会が盛大に開催されました。席上、会員の皆様方は、親睦交流を深められるとともに、現役生徒への熱いエールも寄せていただいたことに対しまして、改めて感謝申し上げます。

さて、本校は、立命館大学の附属校としての先進性を生かし、高い学びの文化の中で人間力を育む特色ある中等教育を展開しております。今年度は、立命館守山中学校一期生が高校への内部進学を果たすとともに、立命館守山高等学校に、医学系・理系の進学をめざすフロンティアサイエンスコース(FSC)が新たにスタート致しました。また、この記念すべき節目の年に、人工芝を有する新グラウンドとクラブボックス棟が完成し、そして、既存のグラウンド等の整備も行い、教育活動の可能性を一層広げる条件が整いました。生徒たちは、この新グラウンドをアイリスグラウンドと命名いたしました。アイリス、ちょうど6月に、大輪の花を咲かす花ショウブであります。アイリス「IRIS」はInspiring Ritsumeikan Identity and Spirit「立命館への帰属意識と愛校心を高める」とう思いが込められています。

生徒たちは、この真新しい施設設備を舞台にして、みずみずしい感性を育み、自らの夢を実現するための学びや、自主活動に励んでくれることと思います。私も教職員も早苗会の皆様のエールに応えるべく、奮闘していく所存です。

結びに、お世話になりました早苗会の皆様方に重ねて感謝を申し上げますとともに、今後とも本校の教育活動に深いご理解をいただき、本校のさらなる発展のために、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

卒業によせて



学年主任
横江川 貢

3月11日(金)に2010年度の卒業証書授与式が守山市民ホールにて挙行政され、普通科3期生216名が卒業しました。前日の3月10日(木)に同窓会早苗会に入会させていただき前田会長より代表幹事の田中里衣子さんが記念品をいただきました。それぞれの進路で夢の実現に向けて精一杯努力してくれると思います。

また『早苗会』の発展に微力ではありますが協力してくれると思います。どうぞ216名のご指導・ご鞭撻よろしくお願い致します。



寄贈 懸垂幕昇降装置1号館正面
2010年度 立命館守山高等学校卒業記念

早苗会入会式

3月10日 守山市民ホールにて早苗会入会式を執り行いました。入会式は、卒業式の前日に行っています。

本年度より卒業生の中から優秀な業績を残した個人又は団体に、早苗会から会長賞を授与することとなり、昨年2月に行われた「高校生みずフォーラムin湖国・滋賀」の実行委員会が選ばれ、入会式において早苗会前田会長より会長賞を贈呈しました。そして、卒業生全員に記念品を贈呈しました。記念品は、赤いRマークがポップなマグカップです。ティータイムや、インテリアに使っていただき、高校生活を思い出していただきたいと思います。



生徒会長



櫻井 慎也

私たち立命館守山高等学校普通科第3期生216名は早苗会に入会させていただきます。早苗会が今年で60周年という記念すべき年に入会させていただきましたことを心から嬉しく思います。高校生活の三年間は、楽しいことも苦しいこともたくさんありました。仲間と共に喜び合い、困難を乗り越えられたことは私たちの大きな誇りです。これからもこの学校で学んだことや、仲間と共に過ごした思い出は色あせることなく心に残り続けるでしょう。立命館守山の一員で本当によかったと思います。これからは早苗会の一員として私たち卒業生をよろしく願います。

会長賞



大野由美子

昨年立命館守山高等学校で開催された「高校生国際みずフォーラムin湖国・滋賀」の生徒運営委員会を代表して、立命館附属校同窓会協議会会長賞をいただき大変嬉しく思っています。今回の国際フォーラム幹事校にカナダのFort Richmond Collegiateが決まり、今後も継続してフォーラムが開催されることに第一回目の開催校としての誇りを感じました。そこでまた、世界各国の現状と現地の高校生はどのような事を考えているのかを共有し、世界中の高校生が水について考えるようになることを期待しています。

卒業証書授与式

顧問 村松 経子

比良の山より吹く冷たい風や、田園を吹きゆくやさしい風にも卒業生の皆様の門出を祝福してくれるかの様に、3月11日卒業証書授与式が守山市民ホールで挙行政されました。

卒業生の皆様の落ち着いた堂々とした自信に満ち溢れる態度の素晴らしさに感動致しました。

3年間お導き下さった多くの先生はじめ、お子様の成長をやさしく見守りお育て頂いたご家族の皆様へ心より御祝申し上げます。

その喜びの同じ日、突然の東日本大震災が発生し多くの人々が亡くなり、今だ行方の分からない人、又ご家族を失い、家を失い、食や寒さに耐え、かなしみの中懸命に励ましあひながら生きている被災地の人々の姿に心痛める毎日です。

卒業された皆様には、今まで生かされて来た事に、今まで以上感謝し、2度と巡ってこない今、この時を大切に希望に向かって雄々しく突き進んで下さい。

今後の御活躍とご健康を心よりお祈りしたいと思います。



立命館守山早苗会 60周年記念事業

総会



立命館守山中学校・高等学校
校長 小島敏夫

11月14日立命館守山早苗会発足60周年記念行事を、守山市教育長上路博様、守山市元教育長山川芳志郎様、(有)マルサ呉服店代表取締役南井繁樹様、立命館校友会副会長西村隆様、清和会副会長上杉兼司様、鳳凰会会長新立敏美様、慶祥会会長新宮薫様、慶祥会副会長岡田隆道様始めご来賓の皆様、恩師の先生方、同窓生の皆様をお迎えて盛大に開催出来ましたこと心より御礼申し上げます。

第1部の式典は立命館守山中学校・高等学校メディアホールにて開催され、(有)マルサ呉服店社長南井繁樹様による私達が知らなかった学校設立時のエピソードをお聞かせいただき、渋谷常任幹事長の進行で総会は拍手でもって承認されました。



立命館校友会副会長
西村 隆様



(有)マルサ呉服店代表取締役
南井繁樹様



守山市教育長
上路 博様

記念講演

早苗会発足60周年記念



木津川 計先生

二部の記念講演は木津川計先生の「落語にこめた庶民の思い」と題したお話を聞きました。

落語が生れた昔の時代から、落語では女性は強く優しく賢いのが相場で、女性の「あほ」は登場しない。庶民の世界では女性は賢いものと表現されていたと落語から読み解く学術解説に始まりました。会場は女性が多数でしたので、先生の女性に対する敬意を込めながらもユーモアたっぷりの解説に大きな笑いの連続でした。

また落語には、生活のリアリズムや、金持ちに対する憧れ、庶民が望む具体的なリーダー像が登場するなど、楽しく生きるヒントや庶民の願いが詰まっているなど、興味深いお話に頷き、何度も笑う内容が続きました。

最後の「天狗裁」の息つかぬ名調子にはたいへん引込まれ、会場は笑い拍手でたいへん盛り上がりました。

参加者からは、一発芸やアクションだけのテレビの笑いに慣れ、落語は馴染みが無かったけれど興味が湧いたという感想がありました。笑い、学び、元気をもらった記念講演となりました。

第2部会場は、浜大津へバス6台で移動し記念撮影後、琵琶湖汽船ビアンカでのランチクルージングを楽しみました。天候にも恵まれ、爽快な2時間のクルージングでした。

又お会いできることを楽しみに散会とさせていただきます。

この記念行事が滞りなく終わらせていただきましたことは、実行委員様を始め学校関係者の皆様方の一方ならぬ御

尽力の賜と感謝いたしております。

誠にありがとうございました。

早苗会の会員の皆様一人一人が今後とも満足していただける様、執行部一同より一層努力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ランチクルーズ



実行委員会名簿

中岡 正子/大角 勝洋/村松 経子/前田 啓好/中島美智子/服部よし江/渋谷 成子/獅子 美希/山下 静香/鳥巢 初枝
今井みよ子/田中 寿子/安持 博子/木村 広子/中島 典子/横江さゆみ/矢野 博美/森上ことみ/小島 栄子/佃 節子
松浦美紗子/中島 啓子/正田 保子/田中 勇江/橋本 鈴子/西田 映子/辻 純子/木村利知子/本城美代子/山元 則子
清水由理子/谷口真由美/川島 正子/望月カオル/橋本 節子/宮島 聖美/西村 美穂/長沢 光澄/持田 早苗



同窓会活動レポート

S45年度卒テニス部OB会

1970(昭和45)年度卒業 石田 幸江

2010年10月31日(日) 於：松研

私たちテニス部OG会は、25年位前から年に一度の同窓会…と言うより、歳忘れ会ですね!! 歳を重ねるにつれ、若い方達には、ついていけないこの頃ですが、この時だけは、主婦でもなく、母でもなく、若かった高校時代に戻れたように思います。昔を振り返って懐かしんだり、盛り上がりたり…また、自分の夢を叶えた人、まだまだ夢を諦めてない人、誰に遠慮するという事もなく、言葉も選ばず、楽しい一日を過ごせました。

幾つになっても、同じ目標を持って、同じ汗を流した仲間、心を許せる仲間が居るという事に感謝します。

立命館守山中・高・大 NTFハンドボール交流試合

1999(平成11)年度卒業 林 愛

2010年3月22日(月) 於：守山市民体育館

立命館中・高・大とNTF(OGチーム)が集まり交流試合ができてとても楽しくハンドボールができました。

中学生も前年度県内優勝という素晴らしい結果を残しており、高校生もインターハイ出場を目指して頑張っています。

NTFも4年間県内では負けなしの結果を残しており、皆頑張っています。

今後も交流試合を増やしていき、互いにレベルアップしていきたいと思います。



S59・60年度卒 演劇部同窓会

1984(昭和59)年度卒業 清水 由理子

2010年5月16日(日) 於：夢屋えんま堂



昭和59、60年度卒業の演劇部同窓会をいたしました。顧問の中岡正子先生をお招きし学生時代の懐かしい思い出話を花を咲かせました。卒業から約25年ぶりの同窓会でしたが一瞬に若き頃にタイムスリップしたような時間の経過を感じさせない再会となりました。在学中の部活動では数々の思い出があり毎年飛騨高山への夏季合宿、全国大会出場は夢叶いませんでしたが近畿大会出場、ボランティア活動での守山市内慰労公演、滋賀刑務所慰労公演と充実した活動であったと懐かしく振り返りました。

今、それぞれの家庭を築き学生時代と同様に育児・仕事に充実した日々を過ごしています。何事にも熱中し情熱を注いでいるのは演劇部での苦難を乗り越え達成した喜びを知っているからだと感じます。また、娘のように愛情をもって指導くださった恩師のおかげだと感謝しております。

今回の同窓会を期に定期的な集まりの場を企画し互いに刺激し合いたいと思います。

輝いています。卒業生は今



輝いてます! 1985(昭和60)年度卒業 望月 カオル

立命館守山早苗会の発足60周年記念事業で司会をさせて頂きました望月カオルと申します。

今の私がいるのは、演劇部で行なった滋賀刑務所の慰問公演で「こんな私でも人に生きる力を与えることが出来るんだ!」と思ったことから始まりました。これまで、何気なく生きていた私に光が射したのです。そして、卒業後4年間は、OLをしていましたが、縁あって芝居を再開することになりました。仲間と劇団を立ち上げて約20年間、マスコミ・舞台・イベントと一人でも多くの人に思い出の一部になれたらと、懸命に頑張ってきました。現在は、育児をしながら、主にフリーの司会業と介護福祉士の資格を取るためにヘルパーの仕事をしています。たずさわっている仕事は、対象人数が違うだけで遣り甲斐を感じています。今まで様々な人と出会い、沢山の感動と力を貰いました。私も一人でも多くの方が、多く笑顔になれるように、これからも頑張っていきたいと思います。

2010年度 事業報告

滋賀県校友会総会 [2010年7月10日(土): ホテルポストプラザ草津]

平成22年7月10日、立命館大学滋賀県校友会 第30回通常総会が開催され、早苗会から前田会長と服部副会長が出席いたしました。今回で30回を迎えられ、歴史の重みを感じられる総会でした。当日は、通常総会と懇親会が行われ、総会は平成21年度事業報告と22年度事業計画及び役員改選が検討されました。また、懇親会は和気あいのうちに盛会となり、親交を深められました。



同窓会交流会 [2010年7月24日(土): ウェスティン都ホテル京都]

立命館清和会総会、懇親会に服部副会長が参加して来ました。来年100周年を迎えられ長岡京への移転も決まりました。

私たち早苗会も60周年を皆様のおかげ様で迎える事となり式典への参加のお願いをさせていただいたり、各校の情報交換をさせていただき、交流して参りました。又、清和会同窓会に習って年代を越えて早苗会も同窓会が盛大に執行できる様にと強く思いました。



ALL立命館交流パーティー [2010年8月28日(土): 立命館慶祥中学校・高等学校]

立命館慶祥中学校・高等学校に於いて、2010年度「ALL立命館交流パーティー」が開催され、附属校同窓会から清和会の上杉副会長、鳳凰会の新立会長と共に早苗会から前田会長、獅子常任副幹事長が参加いたしました。

北海道の澄んだ空気と美しい空の下、北海道らしいバーベキュースタイルのパーティーには、立命館慶祥の生徒、在校生保護者、卒業生、教職員と立命館学園の川口総長など学園関係者、立命館慶祥会、卒業生保護者、立命館学園内の各附属校の保護者会、立命館大学および立命館アジア太平洋大学各学部の学生・院生、教職員…約900名が参加されていました。

在校生のダンスやバトントワリング部の発表、立命館アジア太平洋大学と立命館大学男声合唱団と立命館慶祥合唱団の3グループのコラボレーションの合唱は、生徒の方の才能に感動しました。また北海道の音楽グループのソレイユ・ブランさん、卒業生でシンガーソングライターの中田雅史さんの歌など、魅せるステージパフォーマンスが盛りだくさんで、芸術色豊かで素晴らしいものばかりでした。

今後の早苗会のイベントにおいても、参加される方が楽しんでいただけるように参考にさせていただきたいと思いました。



オール立命館校友大会 IN福岡2010 [2010年10月30日(土): グランドハイアット福岡]

オール立命館校友大会 IN福岡2010がグランドハイアット福岡で行われ中島副会長・渋谷常任幹事長が参加してきました。今年度は、九州地区沖縄地区校友会担当での開催で、校友1200名の参加者を数え以下の通り盛大なるイベントでした。

第1部 立命館大学校友会総会では、山中諒校友会会長挨拶につづき、長田理事長を議長とし議案を拍手でもって承認されました。

第2部 開催記念特別講演

百年史編纂余滴 立命館大学校友会の歴史

百年の転機をともに歩みともにのりこえてきた校友会

講師 立命館百年史編纂室参与 吉田幸彦さんの

『立命館大学の今日に至るまでの歴史』を聞かせていただきました。

第3部 レセプションパーティー

津軽三味線 校友 鈴木利枝さん

日向ひよっこ踊り 宮崎ひよっこご笑福会

琉球國祭り太鼓 エイサー 琉球國祭り太鼓 福岡支部

ライブ ばんぱひろふみさん

と終始賑やかな会場でした。

第2会場も、お茶席、囲碁大会、白川静先生の写真展と九州地区の企画力に終始感動して参りました。



New Face



2010年度の幹事です。よろしくお祈いします!

2010年度新幹事紹介

前列左から

岩田 直子 長田 怜子 西尾美乃里
◎田中里衣子 岸本 沙織 丸谷 栞里

後列左から

石松 弘行 叶 純也 長谷川卓也
今井 健人 福井 亘 ◎伊藤 雄哉

◎代表幹事

ホームページが リニューアル!!

この度、立命館早苗会(同窓会)のホームページを見やすく充実させました。会報誌「Rびわこ」と共に同窓会の皆様に早苗会の情報を発信したいと考えております。一度、アクセスしてご覧下さい。

以前からの会報誌1号から4号も閲覧できるようになりましたので、会報が届いていない方、海外にお住まいの方がお友達でいらっしゃいましたら、是非このホームページをお伝え下さい。

また、旧守山女子高校からの沿革、卒業アルバムには載らない卒業式の模様等を随時アップしていきますので、お楽しみに!

お名前・ご住所の変更、同窓会助成金の内容もホームページをご覧ください。

ホームページに関してご意見ご要望がございましたら、早苗会事務局までご連絡ください。

<http://www.ritsumeai.ac.jp/mrc/sanae/>



編集 後記

昨年は、早苗会発足60年を迎え、11月に60周年事業を開催することができました。

ご参加いただいた皆様、実行委員を始め幹事、事務局の方々のご協力、御尽力に感謝いたしております。

参加されなかった皆様には、この会報誌の記事、写真を見て雰囲気を感じていただけたらと思います。次回のご参加をお待ちしております。

また、この度ホームページをリニューアルし、充実させました。活動報告と共に、卒業式の様子も発信していきたいと考えております。IT、国際化、情報、ペーパーレス時代に対応すべくこれから更に充実させていきますので、ぜひご覧下さい。

至らぬ点も多々あるかと思いますが、会員の皆様のお力添えをいただき、同窓会活動を充実させ、早苗会会員の皆様为满足いただけるよう、執行部一同努力してまいります。早苗会への感想等お知らせいただけたら幸いです。



早苗会広報部 編集風景

早苗会役員一覧

顧問	村松 経子	常任幹事	矢野 博美
会長	前田 啓好	常任幹事	築山 直子
副会長	中島美智子	常任幹事	今在家李加子
副会長	服部よし江	常任幹事	黒田 加代
常任幹事長	渋谷 成子	常任幹事	池田 聖佳
常任副幹事長	獅子 美希	常任幹事	西田沙希恵
常任副幹事長	山下 静香	常任幹事	田村香菜子
常任幹事	鳥巢 初枝	常任幹事	上山 晴香
常任幹事	藤田 惜子	常任幹事	上脇 美鈴
常任幹事	小川 緑	常任幹事	長沢 光澄
常任幹事	田中 寿子	常任幹事	永井 祐衣
常任幹事	安持 博子	常任幹事	加畑 貴之
常任幹事	木村 広子	常任幹事	市川 佳歩
常任幹事	小泉 知栄	常任幹事	伊藤 雄哉
常任幹事	木戸ひとみ	常任幹事	田中里衣子
常任幹事	梅景 滋子	会計	今井みよ子
常任幹事	中島 典子	会計監査	上原 秀子
常任幹事	横江さゆみ	会計監査	森上こども

早苗会からのお願い

- 早苗会では会員様のより正確な名簿を作成し、ご案内を郵送させていただきたいと考えております。住所変更や誤字、脱漏などがございましたら、添付の返信用はがきにご記入の上、ご返送下さい。
- 同窓会開催補助金の申請については、事務局までお問い合わせ下さい。

